

# 春季企画展「ひょうごに4つの県があった頃—第三次兵庫県の成立前史—」のみどころ

兵庫県の県域は、摂津・播磨・但馬・丹波・淡路の旧五国にまたがります。このかたちになったのは今から150年前、1876年(明治9)8月で、それ以前には**兵庫県(第二次兵庫県)・飾磨県・豊岡県・名東県**という**4つの県**がありました。本展では、**4つの県の頃の公文書、旧藩主ゆかりの歴史資料や古文書**などを展示し、江戸時代以来の「藩」が廃止されて「県」に置き換わっていく社会の変化をたどります。

また本年が昭和100年にあたることを記念して、関連展示「写真と伝統工芸品でたどる およそ100年前のひょうご五国」を併催します。



4つの県の県域地図  
(兵庫県・飾磨県・豊岡県・名東県)

## ■ 展覧会のみどころ (展示点数 約60点)

### ○ 廃藩置県に翻弄された!? 旧藩ゆかりの歴史資料

明治4年7月、江戸時代以来の「藩」を廃止する大変革(廃藩置県)が行われました。時代の流れに翻弄された藩主や藩士ゆかりの歴史資料を展示し、江戸から明治へと変わる時代の変化をたどります(姫路藩、明石藩、篠山藩、豊岡藩、出石藩)。

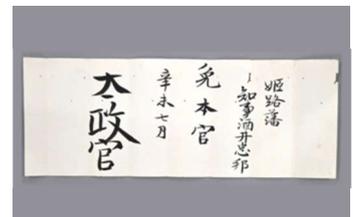
### ○ 4つの県ゆかりの古文書や公文書

明治4年11月、現在の兵庫県域に「4つの県」が成立しました。県統合による新県への引き継ぎ事情が分かる古文書や、4つの県時代の公文書などを展示します。

### ○ 第三次兵庫県成立を知らせる内務大臣通達

明治9年8月21日、4つの県を廃止して新兵庫県を成立させる政府通達が出ました。中央政府からの通達である日突然、県統合が決まる!! そのようすを伝える明治9年の公文書を展示します。

※ 詳しくは、別紙「主な展示資料」をご覧ください。



藩知事免辞令  
(姫路市立城郭研究室所蔵)



飾磨県廃県の通達  
(兵庫県公館歴史資料部門所蔵)

## ■ 関連イベントの開催

### (1) 講演会「飾磨県について」

4つの県のうちの一つ、飾磨県があった頃について、より深く学ぶ講演会です。

講師：奥村 弘 氏 (兵庫県立歴史博物館館長)

日時：5月17日(日) 13:30~15:00

会場：ひょうごはじまり館3階研修室

定員140名 参加費300円 要事前申込

### (2) 「ゴールデンウィークイベント ミュージアム de こどもの日」

かぶと(兜)づくり・クイズ大会など、こどもの日を満喫できる体験イベントです。

日時：5月5日(火・祝) 11:00~16:00 会場：ひょうごはじまり館内



かぶと(兜)づくり

## ■ 関連展示 写真と伝統工芸品でたどる およそ100年前のひょうご五国

今年2026年は昭和元年(1926)から100年の節目でもあります。明治~昭和期の古写真・古地図パネルや、伝統工芸品のほんの一部を展示して、多様性と個性に満ちた兵庫五国の魅力をたどります。



有馬人形筆(当館所蔵)